

利用に当たっての留意点

堆肥の施用基準

種類	水稲	麦	豆類 雑穀	飼料 作物	露地 野菜	施設			果樹地	
						野菜	花き	果樹	果樹	茶
牛ふん堆肥	2,000	2,000	2,000	3,000	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
豚ふん堆肥	500	1,000	1,000	2,000	2,000	1,000	1,000	1,000	1,500	1,500
発酵鶏ふん	300	300	300	600	600	400	400	400	400	400

単位: kg/10a・年(現物当たり:水分50%換算)

出典: 愛知県農業水産局農業経営課『有機質資材施用基準』(平成28年3月改定)より

- ・施肥基準はあくまで目安値です。その時々々の堆肥の成分や土壌の状態によって変動します。
- ・入手された堆肥を、更に自分のほ場にて発酵させる場合などはシート等で覆うなどして、におい対策・排汁対策をしてください。
- ・堆肥によっては、においを放つものもあります。施用するときは天候に留意するとともに、できるだけ早く鋤き込むなどし、近隣の迷惑にならないよう、十分注意してください。

家畜ふん堆肥の効果

- 作物に栄養成分の補給ができます。
- 土壌団粒が形成され、透水性、保水性、通気性が改善されます。
- 肥料を保持する力が高まります。

堆肥の上手な使い方

- 家畜ふん堆肥でも、家畜の種類によりそれぞれ性質、肥料成分等が違います。上記の堆肥の施用基準を目安に使い分けるようにして下さい。
- 肥料成分が多く効き目の早いものは鶏ふん堆肥、肥料成分は少なめでじわじわ効き目の現れる土壌改良に適したものは牛ふん堆肥、豚ふん堆肥はその中間です。
- 堆肥を使ったら、その分化学肥料の量を減らしましょう。
- 堆肥成分のうち、窒素の約15%(牛ふん)、約50%(豚ふん)、約70%(鶏ふん)、リンの約60%、カリの約90%、石灰・苦土の100%が肥料として利用されます。
- 肥料成分の流亡を防ぐため、できるだけ作付け直前に施用します。ただしCN比の高いものについては作物への影響を防ぐために早めに施用します。
- 同じ畜種の堆肥でも、製造方法、副資材の種類等により肥料成分が違ってきます。肥料分析値も参考にし、使用量を調整するようにして下さい。
- 季節によっては、製品堆肥がなかったり、注文が殺到して不足する場合があります。お早めに注文し必要量を確保しましょう。



お問い合わせ先

愛知県農業水産局 畜産課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

TEL (052) 954-6425 FAX (052) 954-6934